

令和7年度 計画変更地区

当初計画年度	令和6年度
変更計画年度	令和7年度
都道府県	静岡県
所在地	浜松市

土地改良事業変更計画書

水利施設等保全高度化事業

(畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))

みっかびほんざか
三ヶ日本坂

地区

事業主体	静岡県
------	-----

	目	次
第1章 目 的	1	6. 級地別土地利用区分
第2章 地域及び地積	1	7. 土地配分計画
第1節 地 域	1	第3節 用水計画
第2節 地 積	1	1. 計画基準年
第3章 現 況	2	2. 計画かんがい方式
第1節 気象及び海象	2	3. 計画用水系統
1. 一般気象	2	4. 計画用水量
2. 特殊気象	2	5. 水源計画
3. 海 象	3	第4節 排水計画
第2節 土地状況	3	1. 計画基準雨量
1. 地形、土壌及び浸食の程度	3	2. 計画排水方式
2. 土地分類	4	3. 計画排水系統
3. 土地利用の状況	4	4. 計画排水量
4. 土地所有の状況	5	5. 排水対策
第3節 水利状況	5	6. 湛水検討
1. 用水状況	5	第5節 道路計画
2. 排水状況	7	1. 道路及び索道
3. 河川状況	9	2. 路線配置図
第4節 道路現況	9	第6節 農用地造成計画
1. 道路概況	9	1. 農用地造成計画
2. 主要道路一覧表	9	2. 土壌改良
第5節 地域農業の概況	10	第7節 洪水調節計画
1. 産業別就業人口	10	1. 計画基準雨量
2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の 分散状況並びに専兼業別農家数	10	2. 計画洪水量及び調節量
3. 動力農機具及び主要家畜頭数	11	3. 貯水池
4. 主要作物作付状況	12	4. 洪水調節検討
5. 農業の動向	13	5. 管理計画
第6節 地域環境の概況	13	第8節 干拓計画
第4章 一般計画	14	第9節 農用地整備計画
第1節 事業計画の要旨	14	1. 区画整理
1. 要 旨	14	2. 暗渠排水
2. 事業別面積	14	3. 客 土
第2節 営農計画及び土地利用計画	14	4. 農地保全
1. 営農計画の概要	14	第10節 老朽ため池改修計画
2. 土地利用区分	14	1. 洪水吐改修計画
3. 作付方式	15	2. 堤体補強計画
4. 生産計画	16	3. 取水施設改修計画
5. 労働改善計画	17	第5章 主要工事計画
		第1節 用水施設
		1. 貯水池
		2. 頭首工

3. 揚水機	31
4. 用水路	31
5. その他かんがい施設	32
第2節 排水施設	32
1. 排水水門	32
2. 排水機	32
3. 排水路	32
4. その他排水施設	32
第3節 道路及び索道	33
1. 道 路	33
2. 索 道	33
第4節 農用地造成	33
1. 農用地造成	33
2. 土壌改良	35
第5節 洪水調節施設	35
1. 貯水池	35
2. 頭首工及び導水施設	35
第6節 干拓施設	35
1. 堤 防	35
2. 潮止め	36
3. 付属施設	36
4. 埋 立	36
第7節 農用地整備施設	36
1. 区画整理	36
2. 暗渠排水	37
3. 客 土	37
4. 除 礫	37
5. 農地保全	38
第8節 老朽ため池改修施設	39
1. 貯水池	39
2. 堤体補強施設	39
第6章 附帯工事計画	39
第7章 工事の着手及び完了の予定時期	39
第8章 環境との調和への配慮	40
第9章 換地計画の概要	40
第1節 換地計画を作成する上での 基本的な考え方	40
第2節 換地区の設定	40
1. 換地区の名称, 所在, 面積	40
2. 換地区を設定する理由	40

第3節 換地計画樹立の基本方針	41
1. 従前の土地の面積の基準	41
2. 用途別予定地籍	41
3. 農用地集団化の方針	42
4. 非農用地の換地方法	42
第4節 土地の評価及び精算の方法	42
1. 評価の方法	42
2. 精算の方法	42
第5節 換地計画樹立の年度計画	42
第6節 換地処分 of 時期に関する特則	42
第10章 事業費の総額及び内訳	43
第11章 効 用	44
第12章 関連する事業	44
第13章 現況・計画図面	44
1. 計画平面図	45
2. 土地利用計画図	46

注:変更後の数値を()で示す

第1章 目 的

本地区は、静岡県西部・浜名湖の北部に位置する「三ヶ日みかん」で有名な果樹園地帯であり、地区内の用水施設や農道整備は、県営畑地帯総合整備事業で実施され、「三ヶ日みかんブランド」に寄与しているところである。近年は、後継者や新規就農者の農業参入など、持続可能な営農が展開されているものの、「儲かる農業」を実現するためのみかん園の確保が急務となっている。このため、区画整理により、新たなみかん園を造成することで、更なる三ヶ日みかんの高付加価値化と本地域の農業競争力を強化するものである。

本事業により、区画整理を行い、営農環境を改善することにより、効率化と安定的な農業の継続を推進していく。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域 (第1表)

事 業 名	地 域
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))	浜松市 浜名区

第2節 地 積 (令和 6(7)年 1(2)月 現在) (第2表)

事 業 名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))	浜松市	0.6 (1.9)	4.1 (4.5)	0.1 (0.1)	0.8 (1.3)	0.2 (0.3)	5.8 (8.1)	
合 計		0.6 (1.9)	4.1 (4.5)	0.1 (0.1)	0.8 (1.3)	0.2 (0.3)	5.8 (8.1)	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	浜松特別地域気象観測所		かんがい期	5月～9月		非かんがい期	10月～4月		計	又は平均	
観測期間	1991年～2020年		平均気温(°C)		24.2°C		平均気温(°C)		16.8°C		
降水量	平均(mm)	998.6mm		平均(mm)	844.7mm		平均(mm)	1,843.3mm			
	基準年(mm)	803.1mm		基準年(mm)	581.4mm		基準年(mm)	1,384.5mm			
降水日数	平均(日)	50日(月平均)		平均(日)	52日(月平均)		平均(日)	102日(月平均)			
	基準年(日)	41日(月平均)		基準年(日)	49日(月平均)		基準年(日)	90日(月平均)			
根雪期間			無霜期間	3月23日～12月1日		254日間					
最多風向	WNW		最大風速	瞬間最大		42.0		m/s			

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量(mm)	344.1	M43.8.9	1/254	308.2 (323.5)	M44.8.4 (R5.6.2)	1/111 (1/158)	301.1 (308.2)	S16.7.12 (M44.8.4)	1/95 (1/111)	280.5 (301.1)	R4.9.23 (S16.7.12)	1/59 (1/95)	272.6 (280.5)	S13.8.2 (R4.9.23)	1/49 (1/59)	
最大時間雨量(mm)	85.5	S57.11.30	1/63	82.5	H6.9.17	1/49	78.0	R4.7.26	1/33	72.5	S50.10.7	1/21	71.0	S12.7.14	1/18	
最大4時間雨量(mm)	166.0	S50.10.7	1/56	166.0	R4.9.23	1/56	154.0	S46.8.31	1/34	150.5	H6.9.17	1/29	148.0	S55.7.30	1/26	
最大連続雨量(mm)	690.5	S49.7.5～ 7.20	1/183	688.1	M43.8.4～ 8.10	1/179	628.2	M38.6.10～ 6.28	1/101	624.4	S.7.9.4～ 9.18	1/97	521.4	S13.6.24～ 7.5	1/36	
最大連続干日数(日)	71.0	S14.11.23～ 2.19.23	1/203	71.0	S48.11.11～ 1.20	1/203	57.0	S50.12.10～ 2.4	1/44	55.0	S.3.12.25～ 2.17	1/35	54.0	S17.11.18～ 1.10	1/32	

3. 海象

※該当なし

(第3表-3)

観測所名		既往最高位 (m)	さく望平均満潮位 (m)	上下弦平均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平均干潮位 (m)	さく望平均干潮位 (m)	既往最低位 (m)	備考
観測期間	年～年								
実測値									

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他						受益地標高(m)		備考			
		傾斜区分	1/1000以下	1/1000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上		計	最高	最低
											8°～10°	10°～15°	8°～15°						
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))	面積 ha		0.6(2.0)				0.6(2.0)	1.8	2.3(4.3)						4.1(6.1)	203	1		
	比率 %		100.0				100.0	43.9(29.5)	56.1(70.5)						100.0				
	面積 ha																		
	比率 %																		
合計	面積 ha	-	0.6(2.0)	-	-	-	0.6(2.0)	1.8	2.3(4.3)	-	-	-	-	-	4.1(6.1)				
	比率 %	-	100.0	-	-	-	100.0	43.9(29.5)	56.1(70.5)	-	-	-	-	-	100.0				

(第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土壌統(区)区分一覧表										面積 (ha)			備考		
	土壌断面										事業名					
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性				泥炭層, 黒泥層及びグライ層	堆積様式	母材	水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))				
					表土	下層土						計				
一層	二層	三層	...	水田	畑											
只木2統	褐色	富む	無	無	CL	C					赤色風化殻	水田	畑	4.1(6.1)	4.1(6.1)	
中川統			無		C	C			あり			0.6(2.0)		0.6(2.0)		
計																

※該当なし

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガ リ 浸 蝕 の 程 度		備 考
		0	0~ 25%	25~ 50%	50% 以上	0	3mm 未 満	3~ 5mm	5mm 以 上	中 程 度 の も の	大 なる も の	
	面積 (ha)											
	比率 (%)											

2. 土地分類

※該当なし

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農 用 地 造 成										計 (ha)	備 考
	一級地 (ha)	二 級 地				三 級 地				四 級 地		
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以 上 (ha)	
計												※は傾斜以外の 要因によるもの

※該当なし

(第4表-2-2)

級位別 市町村名	干 拓				計 (ha)	備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)		
計						

3. 土地利用の状況

(令和 6(7)年 1(2)月 現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草 放牧地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	樹園地 (ha)	茶 園 (ha)	そ の 他 の 樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
水利施設等保全 高度化事業 (畑地帯総合整備 事業(畑地帯総合 整備中山間地域 型))	浜松市	0.6(2.0)			4.1(4.5)			0.8(1.3)			0.1(0.1)	0.2(0.2)	5.8(8.1)	
合 計		0.6(2.0)			4.1(4.5)			0.8(1.3)			0.1(0.1)	0.2(0.2)	5.8(8.1)	

4. 土地所有の状況

(令和 6(7)年 1(2)月 現在)

(第4表-4)

事業名	区分	所有別					計	備考
		個人所有	部落所有	市町村所有	国所有			
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))	面積 (ha)	5.4(7.8)		0.1(0.1)	0.3(0.2)	5.8(8.1)		
	受益者数 (人)	27(30)				27(30)		
	筆数 (筆)	108(127)		9(9)	7(6)	124(142)		
	権利関係	所有権						
	備考 (関係戸数)	27(30)						
合計	面積 (ha)	5.4(7.8)		0.1(0.1)	0.3(0.2)	5.8(8.1)		
	受益者数 (人)	27(30)				27(30)		
	筆数 (筆)	108(127)		9(9)	7(6)	124(142)		
	権利関係	所有権						
	備考 (関係戸数)	27(30)						

第3節 水利状況

1. 用水状況

国営かんがい排水の浜名湖北部農業水利事業(昭和50年度～平成元年度)の受益にあり、パイプライン方式により配水されている。
 (イノハラ工区に水田は、2級河川日比沢川の井ノ原井堰から取水している。)

(1)用水系統

国営浜名湖北部用水三ヶ日用水(及び2級河川日比沢川)

(2)用水施設

(ア)取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権 (最大)		慣行水利権		延べ取水量	備考
		10 ha 以上		5~10 ha		5 ha 未満		箇所	ha	箇所	m3/S	箇所	m3/S	m ³ /S	
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))	浜名湖北部用水 (井ノ原井堰)					1	4.4	1	4.4	1	0.02				
						(1)	(1.3)	(1)	(1.3)			(1)	(0.044)		
合	計	-	-			1(2)	4.4(5.8)	1(2)	4.4(5.8)	1	0.02	(1)	(0.044)		

(イ)改修を要する施設一覧表

※該当なし

(第5表-2)

事業名	項目	施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名							
	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水池							
	用水路							
	その他							
合計		-	-					

(3)用水に関する被害状況

(ア)用水不足による被害状況

※該当なし

(第5表-3-1)

事業名	系統名 項目	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m ³)	不足水量				平均減産量 (t)		備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		作物名	減産量 (t)	
				平均 (m ³ /S)	基準年 (m ³ /S)	平均 (千m ³)	基準年 (千m ³)			
合計										

(イ)その他の被害状況

※該当なし

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			

(4)ため池決壊の場合の想定被害状況

※該当なし

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
合計											

2. 排水状況

一部を除き、地区内に排水路がなく、雨水は樹園地・農道を流下している。

(1)排水系統

該当なし

(2)排水施設

(ア)排水方法一覧表

※該当なし

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m3/S)	現況排水能力 (m3/S)	備考
			500ha 以上		500ha~100ha		100ha 未満						
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
	自然	排水路											
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
		計											
		合計											

(イ) 改修を要する施設一覧表

※該当なし

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	施設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
	施設名								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
計									
合計									

(3) 排水に関する被害状況

※該当なし

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状(ha)						平均減産量		備考
				湛水深 (m)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m3)	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
								乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均													
			基準年													
			平均													
			基準年													
合計			平均													
			基準年													

3. 河川状況

(1) 河川の状況

※該当なし

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m ³ /S)	既往最大洪水量 (m ³ /S)	備考

(2) 洪水に関する被害状況

※該当なし

(第5表-8)

項目 河川名	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路現況

1. 道路概況

.....本地区には、農道は整備されていない。.....

2. 主要道路一覧表

※該当なし

(第6表)

No.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

市町村名	項目	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 (人)	建 設 業 (人)	製 造 業 (人)	道熱電 供気 給ガ 業水ス (人)	運通 信 輸業 (人)	飲卸 売 食小 売 店業 (人)	金保 険 融業 (人)	不 動 産 業 (人)	カー ピ ス 業 (人)	公 務 (人)	そ の 他 (人)	備考
浜松市		408,843	13,130	432	654	60	28,510	106,425	1,313	25,228	81,726	7,497	6,204	116,602	10,277	10,785	令和2年国勢調査 (中区+東区+西区+南区+北区=計)
	計	408,843	13,130	432	654	60	28,510	106,425	1,313	25,228	81,726	7,497	6,204	116,602	10,277	10,785	
	比率(%)	100.0	3.3	0.3			7.0	26.0	0.3	6.2	20.0	1.8	1.5	28.5	2.5	2.6	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

市町村名	項目	農家総戸数	経営耕地広狭別農家数 (戸)										1戸当たり平均農用地面積 (ha)					耕地の分散状況		専兼業別農家戸数 (戸)		備考				
			例外規定の適用を受けるもの	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸当り団地数	団地当り面積		専業	兼業		
				ha	~	~	~	~	~	~	~	~												~	第1種	第2種
浜松市		12,250	594	1,613	2,234	863	381	345	259	80	34	13	5,834	0.0	0.1	0.1	0.2	0.5	0.7			2,143	1,051	2,908	2015年農林業センサス(H27)	
	計	12,250	594	1,613	2,234	863	381	345	259	80	34	13	5,834	0.0	0.1	0.1	0.2	0.5	0.7			2,143	1,051	2,908		
	比率(%)	100.0	4.8	13.2	18.2	7.0	3.1	2.8	2.1	0.7	0.3	0.1	47.7	0.0	50.0	50.0	100.0	71.4	100.0			35.1	17.2	47.7		

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具										主要家畜								備考	
	トラクター		動力田植機		コンバイン						乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏			
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)										
浜松市	3,286	2,881	2,035	1,984	899	859					802	16	5,734	40	11,097	23	291	6	2015年農林業センサス(H27) (中区+東区+西区+南区+北区=計)	
計	3,286	2,881	2,035	1,984	899	859					802	16	5,734	40	11,097	23	291	6		
100戸当たり数量(台)	114		103		105						5,013		14,335		48,248		4,850		台/戸数	
利用戸数割合(%)	23.5		16.2		7.0						0.1		0.3		0.2		0.0		戸数/農林業経営体数×100	

4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市 町 名		浜松市		計	平均	作付率 (%)	備 考
総耕地 面積 (ha)		6,648		6,648	6,648		
総本地 面積 (ha)		6,326		6,326	6,326		
作物名	区 分	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)			作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)
	田	表作	1,950(1,940)	505(511)			1,950(1,940)
裏作							
小 計		1,950(1,940)				1,950(1,940)	
畑	通年						
	表作						
	裏作						
小 計							
樹園地	みかん	1,411(1,399)	2,125(2,219)			1,411(1,399)	2,125(2,219)
	小 計	1,411(1,399)				1,411(1,399)	
計		3,361(3,339)				3,361(3,339)	
市町村別延べ作付率(%)		53.1(52.8)					

総耕地面積(畑作)
 ・ 2020年農林業センサス(R2)
 (総農家-耕地面積)

総本地面積の算定
 ・ 本地面積 / 総面積
 $1,770\text{ha} / 1,860\text{ha} = 0.95161$
 ・ 総耕地面積 $\times 0.97797 =$ 総本地面積

本地面積記載最終年度
 第37次 静岡農林統計年報(H元)P28 参照

作付面積・単位面積当たり収量
 ・ 作物生産効果単収(第4表)より転記

5. 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農 家			土 地			主要作物			大家畜			動力農機具			地域 指定等	備考
		B (H22)	A (現在)		B (H22)	A (現在)	作物名	B (H22)	A (現在)	家畜名	B (H22)	A (現在)	農機具名	B (H22)	A (現在)		
変化 の 状況 (C年 を100 とする 指数)	総農家数	166	123	耕地	256	222	水稲	95	87	乳用牛	84	63	動力田植機	95	68	A: 現在 平成27年 (農林業センサス2015) B: 平成22年 (農林業センサス2010) C: 平成17年 (農林業センサス2005)	
	専業農家数	97	104	田	183	167	かんしょ	86	66	肉用牛	85	25	トラクター	108	88		
	第一種兼業 農家数	80	57	畑	163	126	春植えびれいしょ	88	88	豚	81	64	コンバイン	90	69		
	第二種兼業 農家数	210	153	樹園地	658	605	冬レタス	81	72	採卵鶏	23	11					
	農 業 従事者数	89	66				たまねぎ	92	92								
変化 の 理由	社会経済の発展や農業構造の発展が進み、他産業への就労機会の増大により総農家数が減少傾向にある。			基盤整備等による変化			営農形態の変化			生産環境の変化			農業経営の変化による				

第6節 地域環境の概況

本市は、首都圏と関西圏のほぼ中央に位置し、愛知県東三河・長野県南信州・本県遠州地域からなる「三遠南信地域」に属している。また、浜名湖・遠州灘・天竜川及び山岳地などの多様な自然に恵まれ、全国的に類をみない地域の多様性を有しており、動植物の生息に関しても地域的に多様な広がりが見られる。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要旨

本地域の農産物は、「三ヶ日みかん」として全国的な知名度を誇るみかんである。しかしながら、作業従事者の高齢化と後継者不足等の課題や急傾斜を利用した園地が多いことから、持続的な営農活動に支障をきたしている。

本事業により、区画整理・用排水路・農道等を一体的に整備し、営農環境を改善する事により、効率化と安定的な農業の継続を推進していく。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	水利施設等保全高度化事業 (細地帯総合整備事業(細地帯総合整備中山間地域型))												計 (ha)	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	山林 (ha)	市街地 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	山林 (ha)	市街地 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)		
水利施設等保全高度化事業 (細地帯総合整備事業(細地帯総合整備中山間地域型))	0.6 (2.0)	4.1 (4.5)	0.8 (1.4)	0.0 (0.0)	0.2 (0.2)	5.8 (8.1)							0.0	
計	0.6(2.0)	4.1(4.5)	0.8(1.4)	0.0(0.0)	0.2(0.2)	5.8(8.1)								

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

作業従事者の高齢化と後継者不足等の課題や急傾斜を利用した園地が多い事から、持続的な営農活動に支障をきたしている。

担い手への集積をさらに推進していくためには、区画整理による大区画化を図り、農作業の効率化を促進し、農業競争力の強化を図っていく。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
水利施設等保全高度化事業 (細地帯総合整備事業(細地帯総合整備中山間地域型))	現況	0.6(2.0)	0.0	0.0	4.1(4.5)	0.0	0.0	4.7(5.4)	0.1(0.1)	0.8(1.3)	0.2(0.2)	5.8(8.1)	
	計画	0.0	0.0	0.0	5.4(7.7)	0.0	0.0	5.4(7.7)	0.0	0.0	0.4(0.3)	5.8(8.1)	
計	現況	0.6(2.0)	0.0	0.0	4.1(4.5)	0.0	0.0	4.7(5.4)	0.1(0.1)	0.8(1.3)	0.2(0.2)	5.8(8.1)	
	計画	0.0	0.0	0.0	5.4(7.7)	0.0	0.0	5.4(7.7)	0.0	0.0	0.4(0.3)	5.8(8.1)	

3. 作付方式

(第9表-2)

項目	経営類型	土地利用区分	面積 (ha)	1年目												2年目												3年目													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
現況	温州みかん	樹園地	3.9(4.8)																																						
															□												□												□		
															収穫												収穫												収穫		
計画	温州みかん	樹園地	4.4(6.5)																																						
						△																																			□
						定植																																			収穫

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当り収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減量	単位面積当り収量増加	
	地目名			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減量	単位面積当り収量増加	
	畑	通年	温州みかん	3.9(4.8)	4.4(6.5)	0.5(1.8)	100	100			-			-	-		
				3.9(4.8)	4.4(6.5)	0.5(1.8)	100	100									
				計	3.9(4.8)	4.4(6.5)	0.5(1.8)										

5. 労働改善計画

※該当なし

(第9表-4)

事業名	項目 地目名	作物名	作付面積	単位面積当り労働投下量 (hr/10a)				備考	
				区分	現況	計画	増減		
				人力					
				機械					
				人力					
				機械					
				人力					
				機械					
	計								

6. 級地別土地利用区分

※該当なし

(第9表-5)

土地利用区分	区分 級地名	農用地造成					干拓					備考
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
	田											
	輪換耕地											
	畑											
	普通畑											
	牧草畑											
	樹園地 (果樹園)											

7. 土地配分計画

※該当なし

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)							備 考
		田	輪換耕地	畑			計		
				普通畑	牧草畑	樹園地			

第3節 用水計画

1. 計画基準 国営浜名湖北部用水

2. 計画かんがい方式 圧送方式

3. 計画用水系統 国営浜名湖北部用水 三ヶ日用水

4. 計画用水量

(1)かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積(ha) 事業名 水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))	水田かんがい			畑地かんがい			田畑輪換						消費水量 (m3/S)	損失量 (m3/S)	粗用水量		備考
			普通期	代掻期	面 積	水田かんがい			畑地かんがい			1日当り 計画平均 かん水深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面 積 (ha)			平均	最大	
						1日当り 計画平均 かん水深 (m3/日)	平均 間断 日数 (日)	面 積 (ha)	普通期	代掻期	面 積								
			計画 平均単位 用水量 (mm/日)	計画 代掻単位 用水量 (mm/日)	(ha)	計画 平均単位 用水量 (mm/日)	計画 代掻単位 用水量 (mm)	(ha)	(mm/日)	(日)	(ha)	(m3/S)	(m3/S)	(m3/S)			(m3/S)		
浜名湖北 部用水		4.4(6.5)				4	7	4.4(6.5)											

(2) 営農飲雑用水

※該当なし

(第10表-1-2)

区 分	利用目的	対 象 面 積			日 当 り 給 水 量		補給回数	関係戸数	備 考
		事 業 名			単 位 給 水 量	最 大 給 水 量			
				計					

5. 水源計画

(1) 水利用計画

※該当なし

(第10表-2)

項 目 区分	消費水量 a (千m3)	有効雨量 b (千m3)	純用水量 c=a-b (千m3)	粗用水量 d=α(1-a) (千m3)	現 況 利 用 可 能 水 量			不 足 量		水 源 保 存 量		水 源 工 種	備 考
					水 源 名	取 水 地 点 利 用 可 能 量 e (千m3)	田 畑 面 利 用 可 能 量 f (千m3)	純不足量 g=c-f (千m3)	全不足 水 量 h=d-e (千m3)	水 源 名	水 量 (千m3)		
計													

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

※該当なし

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (ha)		かんがい面積 (ha)			有効貯水量 (千m3)	利用貯水量 (千m3)	利用回数 (回)	最大取水量 (m3/s)	備考
			直接	間接	田					
計										

(イ) 井堰及び自然取入口

※該当なし

(第10表-4)

項目 取水施設	河川名	流域面積	かんがい面積 (ha)			取水量		渇水量 (m3/s)	備考
			事業			最大 (m3/s)	平均 (m3/s)		
			地区内	地区外	計				

(ウ) 揚水機

※該当なし

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量		揚水機				備考
		事業			最大 (m3/s)	平均 (m3/s)	実揚程 (m)	揚水量 (m3/s)	台数 (台)	全揚水量 (m3/s)	
		地区内	地区外	計							

(エ)用水路

※該当なし

(第10表-6)

名 称	かんがい面積 (ha)			最 大 通 水 量 (m ³ /s)	延 長 (m)	構 造	備 考
	項 目						
	地区内	地区外	計				

(オ)その他の水源

※該当なし

(3)水温水質

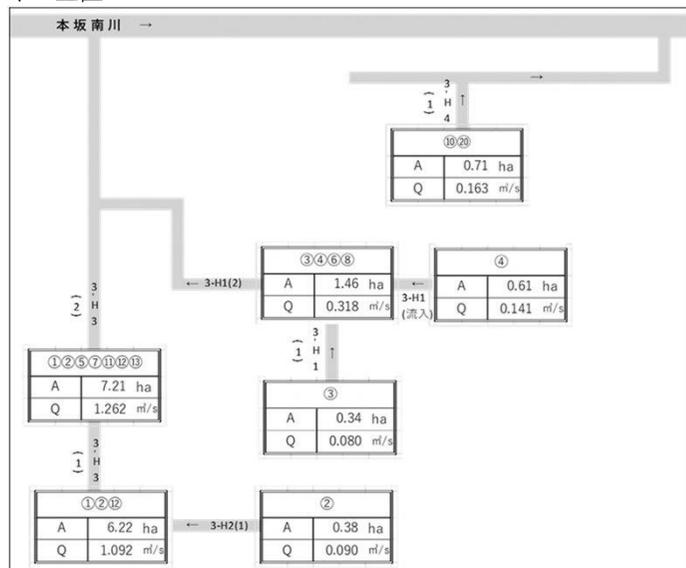
※該当なし

第4節 排水計画

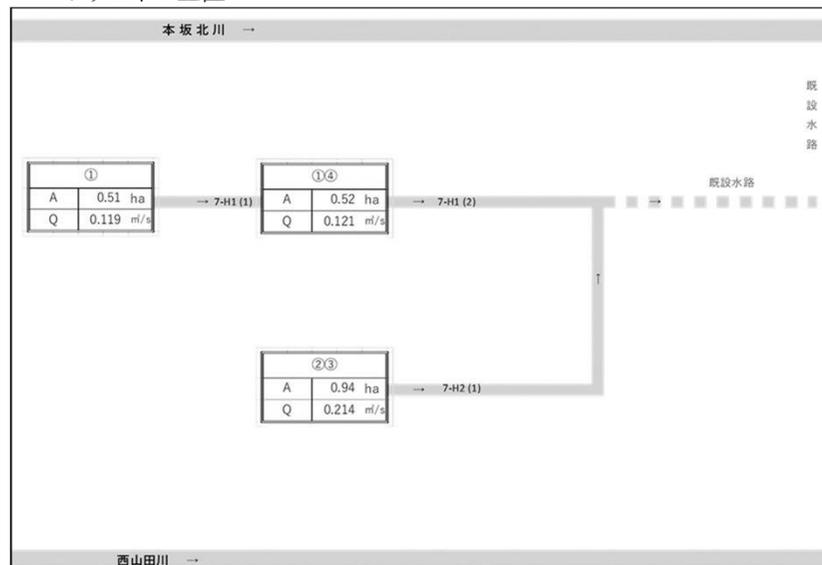
- 1. 計画基準雨量 86.6~155.8mm/hr
- 2. 計画排水方式 自然流下式
- 3. 計画排水系統 排水系統図参照

排水系統図

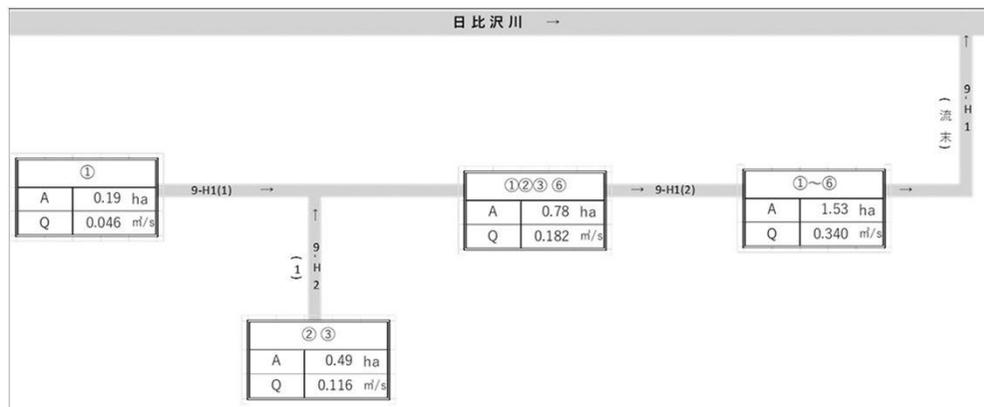
マエヤマ工区



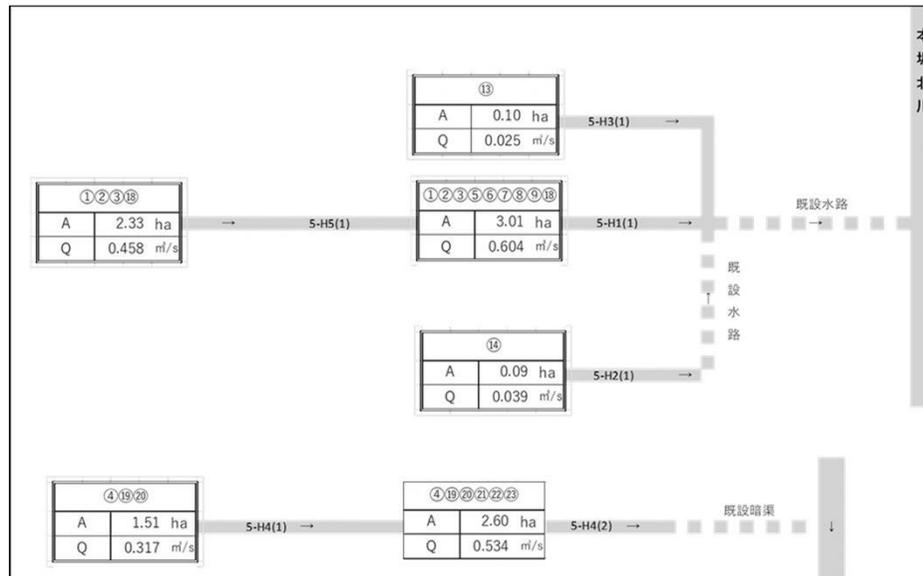
ワラビヤマ工区



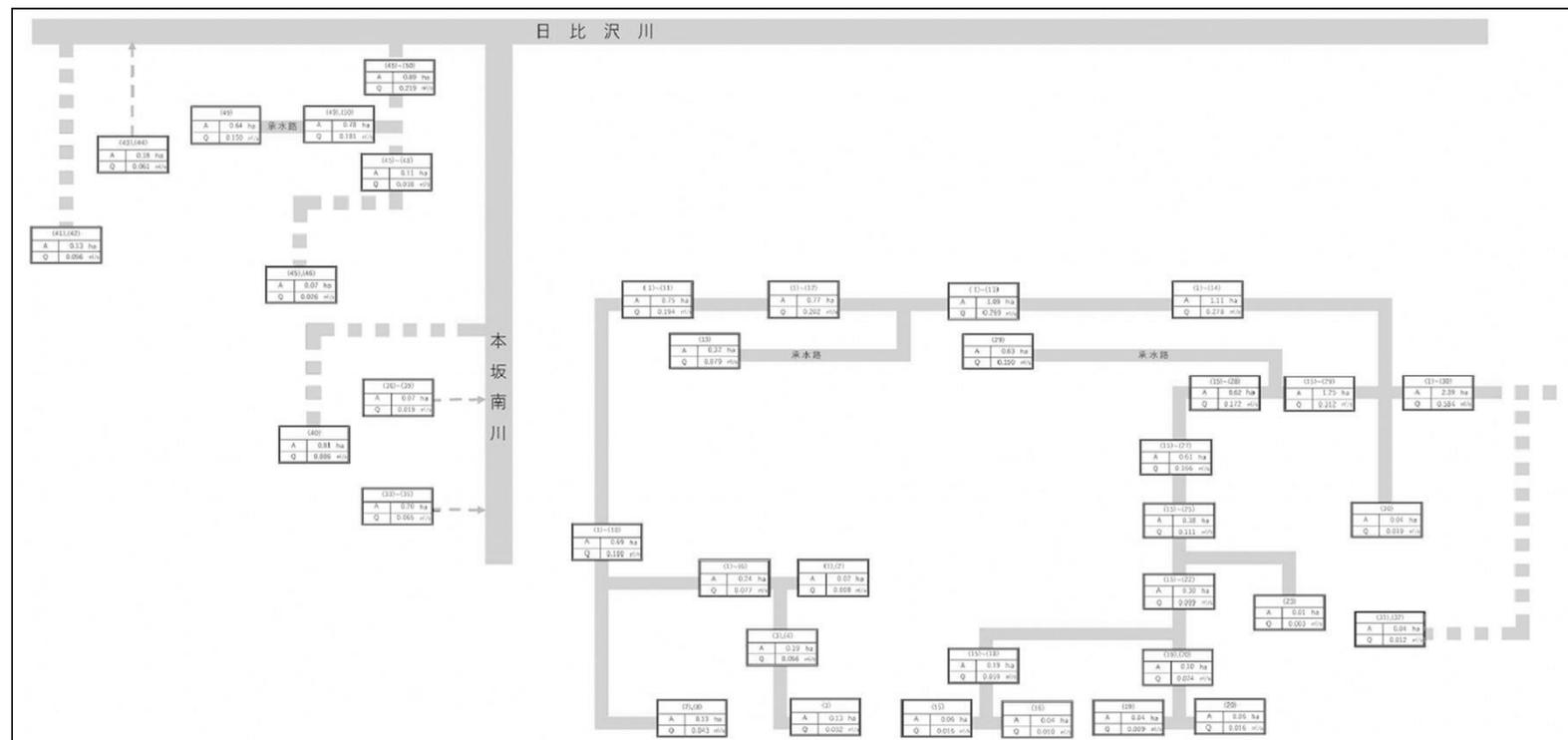
ツバキ工区



ピワダエ区



モリカワエ区
(変更)



4. 排水量

(第11表-1)

排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (ha)		基準 雨量 (mm)	降雨による直接 単位流出量 (m ³ /s)		基底流量 (m ³ /ha)		全洪水量 (m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/ha)		備考
	事業			山地	平地		山地	平地	山地	平地	平地		山地	平地		
	農地	その他	計								自然排水	機械排水				
三ヶ日本坂	5.4(7.7)		5.4(7.7)	5.7(5.7)	15.5(14.7)	86.6~155.8										
計	5.4(7.7)		5.4(7.7)	5.7(5.7)	15.5(14.7)	86.6~155.8										

5. 排水対策

(1)排水水門

※該当なし

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排水本川			備考
		事業			排水量 (m ³ /S)	地区内 たん水深 (m)	名称	計画降水量 (m ³ /S)	計画洪水位 (m)	
				計						

(2)排水機

※該当なし

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排水機			備考
		事業			排水量 (m ³ /S)	地区内 たん水深 (m)	名称	計画降水量 (m ³ /S)	計画洪水位 (m)	
		農地	その他	計						

(3)排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積 (ha)			計画 排水 量 (m ³ /S)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		事業						名称	計画降水量 (m ³ /S)	計画洪水位 (m)	
		農地	その他	計							
排水路	20.42(21.20)	-	-	-	0.01~1.26	2,219(2,200)	開水路				

(4)その他

6. たん水検討

※該当なし

(第11表-5)

系統名	受益面積 (ha)	計画洪水量 (m ³ /S)	既設排水能力 (m ³ /S)	必要排水能力 (m ³ /S)	排水方式	標高			湛水状況(許容湛水位以上)			備考	
						田面標高	計画外水位	最高外水位	最大湛水面積	計画内水位	最大湛水時間		

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1)道路

(第12表-1)

路線名 \ 項目	幅員 (有効)	× 延長 (m)	構 造	既設道路との関係	備 考
支 線 農 道	3.5	× 406	密粒度As(13) (再生) t=4cm	新設	
耕 作 道 路	1.7	× 1,318	コンクリート舗装t=10cm	新設	

(2)索道

(第12表-2)

※該当なし

路線名 \ 項目	能 力 (t/hr)	延 長 (m)	接 続 道 路 名	備 考

2. 路線配置図

※該当なし

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

※該当なし

(第13表-1)

項目 地目名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

2. 土壌改良

※該当なし

(第13表-2)

項目 区分	面積	土壌	pH		置換酸度 (V)	リン酸吸収 係数 (ma/100a)	ha 当り 所 要 量			備考
			H O	K C I			石 灰 (t)	リン酸質資材 (t)	有機質資材 (t)	

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

※該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

※該当なし

(第14表-1)

地 点	流 域 面 積 (km ²)	洪 水 到 達 時 間 (hr)	計 画 洪 水 量 (m ³ /s)	安 全 洪 水 量 (m ³ /s)	必 要 調 節 量 (m ³ /s)	ピーク時 調 節 の 量 (m ³ /s)	ピーク時 調 節 後 沉 量 (m ³ /s)	調 節 後 最 大 流 量 (m ³ /s)	調 節 前 後 の 最 大 流 量 の 差 (m ³ /s)	最 大 調 節 量 (m ³ /s)

3. 貯水池

※該当なし

(第14表-2)

項目 貯水池名	流 域 面 積		計 画 洪 水 量 (m ³ /s)	貯 水 量			計 画 調 節 流 量 (m ³ /s)	可 能 調 節 流 量 (m ³ /s)	備 考
	直 接 (km ²)	間 接 (km ²)		有 効 (千m ³)	洪 水 調 節 容 量 (千m ³)	多 目 的 (千m ³)			

4. 洪水調節検討

- (1)河川改修計画との関係 ※該当なし
- (2)洪水調節が下流に及ぼす影響 ※該当なし
- (3)計画基準雨量以外の降雨についての検討 ※該当なし

5. 管理計画

- (1)管理機構 ※該当なし
- (2)ダム管理操作上の各種基準 ※該当なし
- (3)洪水調節要領 ※該当なし

第8節 干拓計画

※該当なし

(第15表)

項目 名称	延 長 (m)	計画高潮水位 (T.P.m)	風向及び対岸距離 (km)	風 速 (m/s)	気 圧 (mb)	備 考

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1)区画形状

(第16表-1)

長 辺 × 短 辺	区 画 面 積 (ha)	全 体 面 積 (ha)	割 合 (%)	田 差 (cm)	備 考
100m × 20m	0.2	5.4(7.7)		-	

(2)表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m3)	備考
4.4(6.5)	区画整理によるため	30		

(3)末端道水路配置図

※該当なし

2. 暗渠排水

(1)暗渠排水

※該当なし

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	基準雨量 (mm/day)	単位排水量 (l/s/ha)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方式	備考
	地区内		計						

(2)心土破碎

※該当なし

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	土壌硬度	備考
	事業名					
			計			

3. 客土

※該当なし

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	減水深(mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当り 客土量 (m3)	土壌の性質		備考
	事業名				現況	計画	現況	計画		受益地 (%)	採土地 [客土材料](%)	
			計		平均	平均	平均	平均				

4. 農地保全

(1) 防災林

※該当なし

(第16表-5-1)

区分	項目	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工

※該当なし

(第16表-5-2)

区分	項目	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
					単位排水量 (m ³ /s/ha)	全排水量 (m ³ /s)	

(3) 侵食(崩壊)防止工

※該当なし

(第16表-5-3)

施設名	項目	位置	支配面積 (ha)	機能	備考

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

※該当なし

(2) 計画洪水量

※該当なし

2. 堤体補強計画

※該当なし

3. 取水施設改修計画

※該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

※該当なし

(第17表-1)

名 称		位 置								
堤 体	型 式	流域面積 (km ²)		堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (千m ³)	基盤・地盤 地 質	貯 水 量 (千m ³)		備 考
		直 接	間 接					総貯水量	有効貯水量	
洪 水 吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)	備 考	取 水 施 設	型 式	取水量 (m ³ /s)	放 流 施 設	型 式	放流量 (m ³ /s)	備 考

2. 頭首工

※該当なし

(第17表-2)

名 称		位 置							
型 式	堤 体 (m)	堤 長 (m)			取 水 位 (m)	取 水 量 (m ³ /s)	付 帯 施 設	備	考
		固 定 部	可 動 部	計					

3. 揚水機

※該当なし

(第17表-3)

項目 名称	位 置	揚 水 量 (m ³ /S)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			全 揚 程	実 揚 程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力	台 数 (台)	

4. 用水路

※該当なし

(第17表-4)

項目 水路名	支 配 面 積 (ha)			通水量 (m ³ /S)	延 長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備考
	地区内	地区外	計		総延長	開渠	その他				

5. 其他のかんがい施設

※該当なし

(第17表-5)

施設名	項目	構造	規模	数量	備考

第2節 排水水門

1. 排水水門

※該当なし

(第18表-1)

名称	位置	形式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m ³ /S)	備考

2. 排水機

※該当なし

(第18表-2)

名称	位置	揚水量 (m ³ /S)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	形式	口径 (mm)	台数 (台)	形式	動力	台数 (台)	

3. 排水路

※該当なし

(第18表-3)

水路名	受益面積 (ha)			排水量 (m ³ /S)	延長 (m)			構造	備考
	地区内	地区外	計		総延長	開水路	その他		

4. 其他排水施設

※該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1)道路の総括表

※該当なし

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅員(m) × 延長(m)	構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				

(2)道路主要構造物

※該当なし

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考

2. 索道

※該当なし

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
				型式	動力	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成工

(1)抜根

※該当なし

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	ha当り本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考

2. 土壤改良

※該当なし

(第20表-7)

区分	項目	面積 (ha)	石炭量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
	計					

第5節 洪水調整機能

1. 貯水池

※該当なし

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

※該当なし

(第21表-1)

名称	位置		長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設備	備考
	集水面積 (km ²)	堤高 (m)	固定部	可動部	計			
型式								

(2) 導水路

※該当なし

(第21表-2)

水路名	通水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	備考
		総延長	トンネル	その他			

第6節 干拓施設

1. 堤防

※該当なし

(第22表-1)

項目 名称	型式 (m)	延長 (m)	構造				原地盤標高 (m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土高 (m)	盛土標高及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	

2. 潮止め

※該当なし

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷 高 標 高 (m)	潮 止 め 堤 標 高 (m)	最 大 流 速 (m/s)	床 固 め 構 造	備 考

3. 付属施設

※該当なし

4. 埋立

※該当なし

(第22表-3)

項目 名称	面 積 (ha)	埋 立 標 高 (m)	埋 立 土 量 (m3)	施 工 方 法	備 考

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標 準 区 画	土 量 千m3	面 積 (ha)	土 量 千m3	
三ヶ日本坂	5.4(7.7)	100m×20m	—	4.4(6.5)	13.2(19.5)	

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
	用水路	4.4(6.5)ha	-	VP管	
	計				

(3) 木端排水路等

(第23表-3)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
	排水路	2,291(2,200)m	-	開水路	
	計				

2. 暗渠排水

(1)暗渠排水

※該当なし

(第23表-4-1)

項目 区分	面積 (ha)		集水渠				吸水渠					集水渠出口以下の排水施設			備考
	事業名	計	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	
計															

(2)心土破碎

※該当なし

(第23表-4-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当り標準除礫量 (m3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

3. 客土

※該当なし

(第23表-5)

項目 区分	面積 (ha)			客入土量 (m3)	土取場土量 (m3)	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
	事業名	計						
計								

4. 除礫

※該当なし

(第23表-6)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当り標準除礫量 (m3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

5. 農地保全

(1) 防災林

※該当なし

(第23表-7)

区分 \ 項目	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
計						

(2) 排水路

※該当なし

(第23表-8)

区分 \ 項目	延長 (m)	流量 (m ³ /s)	構造	備考
計				

(2) 侵食防止工

※該当なし

(第23表-9)

名称 \ 項目	構造	数量	備考
計			

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

※該当なし

(第24表)

名 称					位 置			
堤 体	型 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m)	堤 長 幅 (m)	貯 水 量 (千m ³)	備 考
洪水吐	型 式	洪 水 量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取水施設	型 式	取 水 量 (m ³ /s)	備 考

2. 堤体補強施設

(1) 法面保護施設

※該当なし

(2) 漏水防止工

※該当なし

第6章 付帯工事計画

鳥獣害防止柵設置予定

第7章 工事の着手及び完了予定時期

着 手 : 令和 6 年度

完 了 予 定 : 令和 12(13)年度

第8章 環境との調和への配慮

○施工は、生物の生息環境に配慮した整備を行う。

○沈砂池の設置等の必要な対策を講じる。

○外来種駆除に向けた連携を強化する。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方。

本事業の実施により、工事前の区画形状が大きく変更されるため、従前の土地の上に存する権利関係を工事後の土地の上に確定し、換地処分を行う

必要がある。

換地計画を作成するにあたっては、農用地の集団化を図り、農業構造の改善することの目的から換地計画を定める必要がある。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)	備考
三ヶ日本坂地区	ビワダ工区	浜松市北区三ヶ日町本坂	0.8
	ツバキ工区	浜松市北区三ヶ日町本坂	1.0
	モリカワ工区	浜松市北区三ヶ日町本坂、日比沢	1.7(1.6)
	マエヤマ工区	浜松市北区三ヶ日町本坂	0.6
計		4.1(4.0)	

2. 換地区を設定する理由

換地区については、地域、場所が離れている等により各集落間の出入り作もなく工事施工年度や換地交付率に異差が生じるため、各地域ごと独立した換地区として設定する。これにより農地利用の効果を最大限に引き出すとともに、換地処分を円滑に実施する。

第3節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

換 地 区 名		地 積 の 基 準	備 考
三ヶ日本坂地区	ビワダ工区	土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。また、決定の日から3ヶ月以内に測量士、測量士補又は、土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申出があった場合は、その申出のあった地積とする。	
	ツバキ工区		
	モリカワ工区		
	マエヤマ工区		

2. 用途別予定地積

換地区名	用途 (取得予定者) 前 後	非農用地区域外に換地する土地										非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般 国 公 有 地	総 合 計						
		田	樹園地	山林・原野	その他	通常事業施行地域に含める土地 (令第1条の90書)			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			計	特定用途用地			異種目換地	農合業 業 経 営 化 地	施 設 用 地	生 活 上 必 要 な 地	施 設 用 地	公 共 用 地	施 設 用 地	宅 地 等	計			合 計	国	県	市 町 村 他	合 計	
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計		宅地	その他	計																	
ビワダ工区	従前の土地		0.8						0.8			0.0	0.8			0.0									0.0				0.0			0.8	0.8
	換地		0.8						0.8			0.0	0.8			0.0									0.0				0.0			0.8	0.8
ツバキ工区	従前の土地		0.9						0.9			0.0	0.9			0.0									0.0				0.0	0.1		1.0	1.0
	換地		0.9						0.9			0.0	0.9			0.0									0.0		0.1	0.1			1.0	1.0	
モリカワ工区	従前の土地	0.6	0.3 (0.2)	0.6					1.2			0.0	1.2			0.0									0.0				0.0	0.2		1.4	1.4
	換地		1.5 (1.4)						1.5 (1.4)			0.0	1.5 (1.4)			0.0									0.0		0.2	0.2			1.7 (1.6)	1.7 (1.6)	
マエヤマ工区	従前の土地		0.6						0.6			0.0	0.6			0.0									0.0				0.0			0.6	0.6
	換地		0.6						0.6			0.0	0.6			0.0									0.0				0.0			0.6	0.6
計	従前の土地	0.6	2.6 (2.5)	0.6					3.8 (3.7)			0.0	3.8 (3.7)			0.0									0.0			0.0	0.0	0.3		4.1 (4.0)	4.1 (4.0)
	換地	0.0	3.8 (3.7)	0.0					3.8 (3.7)			0.0	3.8 (3.7)			0.0									0.0		0.3	0.3	0.0		4.1 (4.0)	4.1 (4.0)	

3. 農用地集団化の方針

換地区名	区分	地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法			備考
			位置の選択方法	1戸当り目標団地数	区画畦畔の取扱い	
三ヶ日本坂地区	ビワダ工区	農用地利用集積促進区 域別集団化	換地は、各人の従前の土地 が最も密集した位置を中心 に定める。	一戸当りの団地数はおお むね1～2団地とする	移動畦畔	
	ツバキ工区					
	モリカワ工区					
	マエヤマ工区					

4. 非農用地換地の方針 ※該当なし

換地区名	区分	用途	非農用地区域の位置の概要	面積 (㎡)	換地の手段	換地取得予定者	備考

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

..... 標準地比準方式

2. 清算の方法

..... 増価額比例地積清算方式

第5節 換地計画樹立の年度計画

換地区名	区分	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考
三ヶ日本坂地区	ビワダ工区	令和7年度～令和12(13)年度	令和12(13)年度	令和12(13)年度	
	ツバキ工区	令和7年度～令和12(13)年度	令和12(13)年度	令和12(13)年度	
	モリカワ工区	令和7年度～令和12(13)年度	令和12(13)年度	令和12(13)年度	
	マエヤマ工区	令和7年度～令和12(13)年度	令和12(13)年度	令和12(13)年度	

第6節 換地処分の時期に関する特則

各換地区において、換地区内の区画形状の変更に係る工事が全て完了し、確定測量が実施されたときは、土地改良法第89条の2第10項で準用する同法第54条第2項本文の規定にかかわらず、換地処分を行うことができるものとする。

第10章 事業費の総額及び内訳

事業費
683,000
(940,000) 千円
総事業費
717,000
(987,000) 千円

内 訳

(第26表)

区 分	項 目	数 量	事業費		備 考
				計	
1.	工 事 費	1.0 式	566,000 千円 (780,000)	566,000 千円 (780,000)	
2.	測 量 設 計 費	1.0 式	110,000 千円 (150,000)	110,000 千円 (150,000)	
3.	用 地 買 収 補 償 費	1.0 式	7,000 千円 (10,000)	7,000 千円 (10,000)	
	事 業 費	1.0 式	683,000 千円 (940,000)	683,000 千円 (940,000)	
4.	地 方 事 務 費	1.0 式	34,000 千円 (47,000)	34,000 千円 (47,000)	
総	総 事 業 費	1.0 式	717,000 千円 (987,000)	717,000 千円 (987,000)	

第11章 効用

(第27表)

事業名	項目		年総効果(便益)額 (千円)	年総増加農業所得額 (千円)	備考
	区分				
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備中山間地域型)	作物生産効果		10,310(15,076)	12,041(18,975)	当該事業による費用 560,757(780,183) 千円
	品質向上効果		6,679(9,867)	6,679(9,867)	その他費用(関連事業費+資産価額+再整備費) 44,638(57,601) 千円
	営農経費節減効果		24,149(44,192)	24,149(44,192)	総費用額(現在価値化) 計 605,395(837,784) 千円
	維持管理費節減効果		△214(△217)	△187(△190)	
	地積確定効果		36(33)	-	
	国産農産物安定供給効果		917(1,509)	-	総便益額(現在価値化) 計 673,395(1,142,744) 千円
		計		41,877(70,460)	42,682(72,844)

地区名: 三ヶ日本坂

第12章 関連する事業

(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容
かん排	浜名湖北部農業水利事業	国	2,427	頭首工1箇所 用水機場4箇所 調整池2箇所 調整水槽11箇所 用水管路55.2km

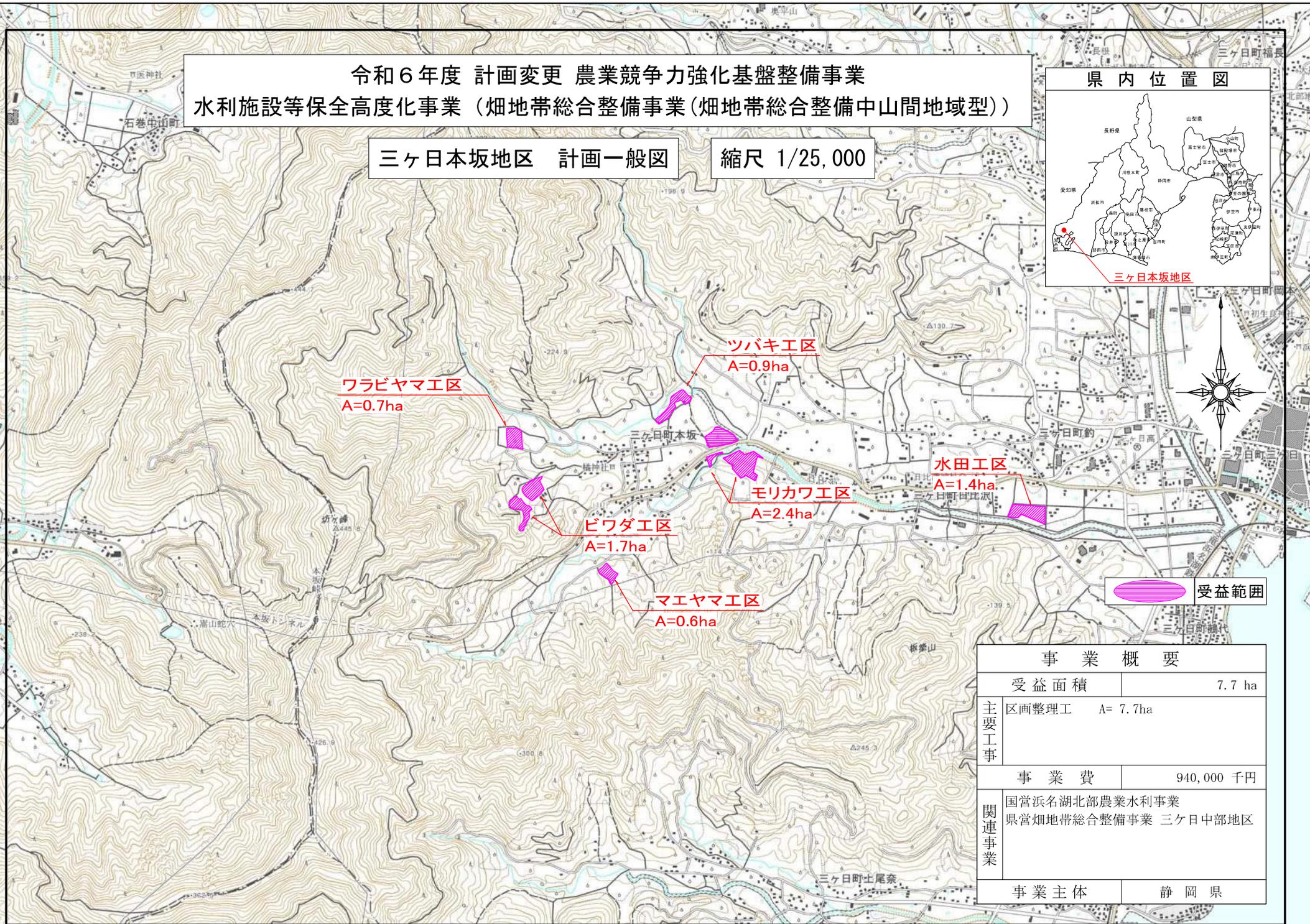
第13章 現況・計画図面

1. 計画平面図 別添参照
2. 土地利用計画図 別添参照

令和6年度 計画変更 農業競争力強化基盤整備事業
 水利施設等保全高度化事業（畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型)）

三ヶ日本坂地区 計画一般図

縮尺 1/25,000



受益範囲

事業概要	
受益面積	7.7 ha
主要工事	区画整理工 A= 7.7ha
事業費	940,000 千円
関連事業	国営浜名湖北部農業水利事業 県営畑地帯総合整備事業 三ヶ日中部地区
事業主体	静岡県

令和6年度 計画変更 農業競争力強化基盤整備事業
 水利施設等保全高度化事業
 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備中山間地域型))
【三ヶ日本坂地区】 土地利用計画図

S=1:35,000

D-5



凡 例	
	行政境界
	区界(地区界)
	農業振興地域境界
	地区域境界
	A-1 農地
	採草放牧地
	農業用施設用地

凡 例	
	受益地